

# ふくしの宅配便

～この広報紙は赤い羽根共同募金の配分を受けています～



## いつまでもアクティブに!

▲モニターレッスンでゆったりストレッチ（みぞくちテラソ）  
その他、ヨガやシェイプシリーズなどのプログラムも充実!



▲大画面を使って躍動的な音楽と暗闇空間でテンションアップ！（F & S パル）

みぞくちテラソではモニターレッスン、F&Sパルではバーチャルレッスンを前年度に導入して以来、好評をいただき、「小人数で集中して取り組めるので良い」という声もお聞きます。

施設見学も随時行っておりますので、ぜひご来館ください。

赤い羽根共同募金について	2
実りの会、夏休み福祉体験事業	4
老人クラブ除草作業、ゆるっとボランティア	5
事業所紹介（通所介護、居宅介護支援、訪問介護）	6～7
寄付者御芳名、職員随想	8

- 本所 伯耆町大殿1010（岸本保健福祉センター内） TEL 0859-68-4635 FAX0859-68-4634  
 [生活困窮者自立支援事業専用ダイヤル] TEL 0859-21-0608  
 [フィットネス&スタジオ パル] 直通 TEL 0859-68-4811  
 小規模保育所こどもバル 伯耆町大殿1081-7 TEL/FAX 0859-39-8211
- 岸本支所・通所介護事業所・居宅介護支援事業所  
 伯耆町大殿1030-1(岸本老人福祉センター内) TEL 0859-68-3781 FAX 0859-68-4588  
 [通所介護事業所] 直通TEL 0859-68-3706 [居宅介護支援事業所] 直通TEL 0859-68-5200
- 溝口支所・通所介護事業所・訪問介護事業所  
 伯耆町溝口281-2（溝口福祉センター内） TEL 0859-63-0666 FAX 0859-63-0660
- みぞくちテラソ  
 伯耆町溝口647（役場分庁舎4・5階） TEL 0859-62-7110



生活相談はこちらへ



## 社会福祉協議会は、共同募金委員会を運営しています

赤い羽根  
豆知識!

### 赤い羽根共同募金

「赤い羽根募金」は、「共同募金」の愛称です。1948年頃にアメリカで水鳥の羽根を赤く染めて使っていたのにヒントを得て、日本では、不要になった鶏の羽根を使うようになりました。赤い羽根は、運動が始まった頃は、寄付をしたことを表す印として使われ、現在は共同募金のシンボルとして、幅広く使われています。



**赤い羽根の言い伝え……** アメリカの先住民族の間で、勇者のグループに属したいと思う若者は、勇者の名誉を得るための証拠として、必ず生きていた鷹の羽根をとって示さなければなりません。この羽根は赤く染められ、勇者の頭につけられました。これは、その先住民族の成功を示し、その先住民族の属する部族全体の福祉のためにとらなければならない責任をも表していました。また、ヨーロッパでは、赤い羽根は、勇気の象徴、善行または勲功の印として使われていました。現在、世界各国で共同募金を実施されていますが、海外で共同募金を実施しているのは、日本を含め45の国及び地域です。

### 共同募金のはじまり



戦後間もない昭和22（1947）年に、市民が主体の民間運動として始まりました。当初、戦後復興の一助として、被災した福祉施設を中心に支援が行われ、その後、法律（現在の「社会福祉法」）に基づき、地域福祉の推進のために活用されてきました。社会の変化のなか、共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する、「じぶんの町を良くするしくみ」として、取り組まれています。

### 共同募金の使いみち

共同募金は、民間の社会福祉の資金として使われます。広域的には、社会福祉施設や県域で活動している団体などに配分されます。また、市町村においては、小地域のさまざまな福祉活動、団体活動、社会福祉協議会の活動などに配分されます。

また、災害対策にも使われており、大規模な災害が起こった際の備えとして、各都道府県の共同募金会では募金額の一部を「災害等準備金」として積み立て、災害ボランティア活動支援などの被災地を支援するために使われています。

### 地域歳末たすけあい募金

地域歳末たすけあい募金は、民生委員・児童委員や社会福祉協議会等が中心となり、市町村を単位に全国で行われる運動です。新たな年を迎える年末の時期に、誰もが孤立することなく、安心して暮らすことができる福祉のまちづくりへの幅広い理解と参加を促すものです。お寄せいただいた寄付金は、お正月料理を配りながらの見守り訪問など、支援を必要としている人たちが安心して新年を迎えることができるよう様々な福祉活動に役立っています。伯耆町社協においても、町内の皆さまにご協力いただいた地域歳末たすけあい募金を財源におせち配布事業を実施しており、お一人暮らしの高齢者等約200名の方々におせち料理を手渡しにてお配りしています。





# 10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まります 皆様のあたたかいご理解とご協力をお願いします

今年度目標額	赤い羽根募金	1,617,000円
	歳末たすけあい募金	613,000円

赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金は計画募金という種類の募金で、事業計画に基づいて伯耆町での募金目標額が決定されます。本年度お寄せいただいた赤い羽根共同募金は次年度事業に充当されます。また歳末たすけあい募金は集まった年度内に充当されます。

### 【計画内訳】

赤い羽根共同募金 (R3募金-R4充当事業) (単位:千円)

執行者	事業名	計画金額
老人クラブ連合会	健康づくり事業	200
民生児童委員協議会	各種研修事業	37
身体障害者福祉協会	大会参加事業	80
伯耆町四団体 (精神障がい者家族会)	障がい児者支援ふれあい広場 「ほっとカフェ」の開催ほか	30
ゲートボール協会	世代間交流ゲートボール大会	35
溝口小学校	交流体験及び栽培活動	45
岸本小学校	花づくりと福祉活動	45
八郷小学校	学校周辺の美化(花いっぱい運動)	30
二部小学校	花いっぱい運動	33
溝口中学校	花いっぱい運動	52
岸本中学校	環境美化活動	45
伯耆町社会福祉協議会	広報啓発活動事業	380
伯耆町社会福祉協議会	地域団体等交流助成事業	120
鳥取県共同募金会	広域(県内施設・福祉団体 助成・災害積立金)	485
総計		1,617

歳末たすけあい募金 (R3募金及び充当事業) (単位:千円)

執行者	事業名	計画金額
伯耆町社会福祉協議会	おせち料理配布	595
鳥取県共同募金会	災害準備金積立	18
計		613



(児童・青少年)  
花いっぱい運動ほか



(高齢者関係)  
健康づくり事業



(障がい者関係)  
ふれあい広場『ほっとカフェ』



(障がい者関係)  
健康づくり・集い

## 地域団体等交流助成事業のご紹介

上記共同募金計画助成金の内、集落・地域団体などの活性化等を目的とした交流事業に助成を行っています。地域・団体内のつながりを強化・推進していくことを目的とした事業であれば申請して頂けます。詳しくは、**社会福祉協議会(本所)**までお気軽にお問合せ下さい。

是非、ご検討ください!

### 過去に申請があり助成した事業(例)

- (集落) ・世代間交流会 ・緑化活動 ・支え合い活動 ・スポーツイベント ・支え合いマップ関連事業など
  - (団体等) ・育児サークル など
  - (助成金の使途) 【集落の例】 ・事業を実施するための必要経費(備品及び消耗品、材料費等)
- ※助成額には上限があります。

昨年度の募金実績につきましては、10月に全戸配布します『赤い羽根共同募金チラシ』をご覧ください。

## 実りの会 臨床美術

7月2日(金)の第1回実りの会では臨床美術「水彩を使った水の流れのうちわ作り」に挑戦しました。丸い画用紙を金魚鉢に見立て、思い思いの水の色をのせて金魚を描きました。「絵が苦手〜!」と言われていた参加者も筆が止まりません。皆さんの楽しく参加される雰囲気を見て、講師の方々も職員もとても嬉しい気持ちになりました。

新型コロナウイルスの感染状況をみながらの開催となり、規模を縮小し、会食の代わりにお弁当を配りました。一日も早く収束し、皆さんとお出かけができることを願います。

お越しいただいた井澤様、森下様、本当にありがとうございました。コロナ禍ですが、安心して楽しんでいただける企画をこれからも考えてまいります。



臨床美術とは……独自のアートプログラムに沿って創作活動を行うことにより、脳が活性化し認知症の症状が改善されることを目的として開発されました。五感に働きかけることで意欲や潜在能力を引き出していきます。

延期するも開催できず🙄🙄

## 夏休みふくし体験事業

令和3年度『夏休みふくし体験事業』について、7月からの鳥取県西部でのコロナウイルス特別警報以降、延期による日程調整を行いました。日々強まる県内の感染拡大状況により8月3日、全面中止を決定しました。

例年、受付開始日の朝は電話申込みが鳴りやまず、あっという間に定員に達するため追加教室も設けています。今年度は3事業全体で、約120名の児童の皆さんに申込みをいただきました。

楽しみにしてくれていた事業が開催できず、職員一同、本当に残念に思っています。

申込者数は以下のとおりでした。

- ・陶芸教室：34名
- ・クッキー作りに挑戦しよう：70名
- ・車いすバスケットを体験しよう：11名



# ふれあいクラブ伯耆 除草ボランティア (伯耆町老人クラブ連合会)



早い方は6時半には開始！  
終了後、ゴミ袋（大）が  
20袋にも！

各種事業の内、奉仕活動の一部として年に4回実施されています。場所は、岸本保健福祉センター・溝口福祉センター・溝口体育館・各小学校で、今年度2回目となる7月は、岸本保健福祉センター・溝口体育館・岸本小学校・八郷小学校で各地区及び校区の会員の方々が、朝7時から約1時間の作業を行いました。1回目から3か月経過し、伯耆町社協が管理する岸本保健福祉センター周りは雑草が手に負えないほどに……。

ですが、人生の先輩達はすごい！蒸し暑い中、手が止まる事はありません。垣根班・側溝班・草刈り機班に分かれ、手際よい作業で、みるみる草の姿はなくなり見違えるほど綺麗になりました。

温泉及びセンター利用者の皆さまも気持ちよく立ち寄っていただけるかと思えます。伯耆町老人クラブ連合会の皆さま、ありがとうございました。



溝口体育館はこのような感じでした！



## ゆる～く活動しています！！

～ゆるっとボランティアの活動～

令和2年12月より、無理をしないボランティア活動を目的とした「ゆるっとボランティア」を始めました！詳しい活動は後日発行のボランティアセンターだよりでお伝えしますが、今回は少しだけ活動を紹介します！

この活動は毎週水曜日の13時30分から1時間程度清掃活動や手作業などを行っています。この活動に参加するには、「伯耆町ボランティアセンター」の登録が必要になります。

(現在の登録者数44名)

皆さまのご参加をお待ちしています！



問合せ先:伯耆町社会福祉協議会 ☎ 68-4635

# 伯耆町社協介護サービスのご紹介

## 伯耆町社協 4つの柱となる事業

◎地域福祉事業

◎介護保険事業

◎健康増進事業

◎小規模保育事業

伯耆町社協では、「誰もが住み慣れた場所で暮らしていける福祉のまちづくり」を目指して、左記の事業を中心に事業展開しています。

このうち、伯耆町社協が提供する介護サービス(居宅介護支援サービス、訪問介護サービス、通所介護サービス)についてご紹介します。

※介護サービスを利用するためには介護認定を受けている必要があります。

### 居宅介護支援サービス

- ・要介護認定の調査、介護サービス計画の作成、サービス調整、給付管理等を行います。またサービス利用手続き代行や福祉の介護相談に応じます。
- ・お問合せ 68-5200



どんなサービスがあるのかなかなか分からない中で、ケアマネさんと一緒に相談することで自分に合ったサービスが利用できていると思います。

ケアマネージャーが、ご利用者やご家族の思いや希望を丁寧に聞き取って、サービス内容を検討していきます。

### 訪問介護サービス (ホームヘルパー)

- ・ホームヘルパーがご自宅に伺って、身体介護や日常生活支援を行います。  
 身体介護・・・食事・入浴・排せつなどの生活動作の介護  
 日常生活援助・・・自ら家事を行うことが困難な方への援助
- ・お問合せ 63-0666



転んでから色々なことをするのが大変になりました。ヘルパーさんに来てもらって大変助かっています。



▲洗い物

在宅での生活が維持できるように、利用者の方が出来ることは一緒に行います。



▲掃除

# 通所介護サービス (デイサービス)

- ・ デイサービスセンターに通って頂き、健康チェック、入浴、給食、レクリエーションなどのサービスを提供します。
- ・ お問い合わせ 岸本 68-3781 溝口 63-0666
- ※写真は全て岸本デイサービスのものです。



利用者の皆さんをご自宅までお迎えします。送迎車には全車ドライブレコーダーを搭載して安心安全な運転を心がけています。

午後



調理師による手作り昼食

おいしいご飯でおなかいっぱい。



午後のレクリエーションでは様々なゲームを一緒に楽しめます。

看護師さんにきちんと測ってもらうことで安心します。



到着されたら、まずは健康チェック



健康チェックが済めばお風呂でサッパリ



おやつとお茶で帰宅前のくつろぎタイム



今日も1日楽しく過ごせました。また明日もお願いします♪



午前のレクリエーションでは色塗り、計算、手作業など、お好きな内容のものに取り組まれます。



今日もご利用ありがとうございました。

# ご寄付ありがとうございました

令和3年7月1日～令和3年8月31日



中 曾 頼 昭 様 (坂 長	— 般 寄 付 と し て	遠 藤 健 様 (大 坂	木 村 勝 様 (大 瀧	松 下 裕 子 様 (坂 長	原 敏 子 様 (溝 口	八 橋 公 治 様 (船 越	三 島 幸 人 様 (三 部	清 水 美 由 紀 様 (添 谷	権 代 隆 政 様 (大 原	圓 山 和 男 様 (谷 川	有 木 英 昭 様 (吉 定	三 好 由 訓 様 (こ し き	原 口 博 行 様 (駅 前
----------------------------------	---------------------------------	-----------------------------	-----------------------------	----------------------------------	-----------------------------	----------------------------------	----------------------------------	---------------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	----------------------------------	---------------------------------------	----------------------------------

香典返しとして



## 飲料をご寄贈いただきました

7月26日(月)、コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社 大山工場様より、[綾鷹] [いろはす] を各240本、計480本をご寄贈いただきました。

本会の配食サービスは、独居高齢者の方々等に毎週火曜・木曜に、調理・配達をボランティアの皆様のご協力のもと昼食のお弁当を安否確認とあわせてお届けしています。

8月中は食中毒対策としてサービスを休止し、お弁当の代わりに熱中症注意喚起と安否確認を兼ね、この度ご寄贈いただきました飲料を配布しています。

コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社 大山工場 様、本当にありがとうございました。



## 伯耆町社協 事業紹介 動画 配信

本会ホームページで、伯耆町社会福祉協議会の事業紹介動画  が閲覧可能になりました。全事業所の事業内容及び事業風景、サービス内容等を約12分にまとめた動画です。

お知らせ(ブログ)欄の下部に大きく張り付けていますのでご興味のある方は、是非クリックをお願い致します。

ぜひ見て下さい!



社協職員

随 想



早いもので令和3年度になってから半年になろうとしています。毎年思うことですが、1年の流れが年々早くなっているように感じています。社協で働くようになって、あっという間に15年目となりました。何事もなく順調であれば定年退職までは約20年とちょっとですが、この約20年もある間に過ぎてしまいそうです。会社から家の往復ばかりで毎日同じことを繰り返すことが多くなりますが、それでも1日1日を大切にしながら過ごしていきたいと思います。(森)